

00～東大出題テーマ

	00	01	02	03	04	05	06	07	08
出典	加茂直樹『社会哲学の現代的展開』	リービ英雄『ぼくの日本語遍歴』	村上陽一郎『生と死への眼差し』	小松和彦『神なき時代の民俗学』	伊藤徹『柳宗悦手としての人間』	三木清『哲学入門』	宇都宮輝夫『死と宗教』	浅沼圭司『読書について』	宇野邦一『反歴史論』
1-2-1世界	○								
1-2-2宗教				○			○		
1-2-3知									
1-2-4科学									
1-2-5芸術								○	
1-2-6人間			◎		◎	○	○		○
1-2-7自分		○							
1-2-8自然	◎								
1-2-9近代									
1-2-10空間									
1-2-11時間									
1-2-12国家		○							
1-2-13文化／文明				○					
1-2-14歴史									○
1-2-15言葉／言語		○							
1-2-16メディア									
1-2-17情報									
1-2-18現実									

	09	10	11	12	13	14	15	16	17
出典	原研哉『白』	阪本俊生『ポスト・プライバシー』	桑子敏雄『風景のなかの環境哲学』	河野哲也『意識は実在しない』	湯浅博雄「ランボウの詩の翻訳について」	藤山直樹『落語の国の精神分析』	池上哲司『傍らにあること—老いと介護の倫理学』	内田樹「反知性主義者たちの肖像」	伊藤徹『芸術家たちの精神史』
1-2-1世界				○					
1-2-2宗教									
1-2-3知								○	
1-2-4科学				◎					◎
1-2-5芸術	○								
1-2-6人間		○		○		○		○	
1-2-7自分		◎				○	○		
1-2-8自然			○	○					
1-2-9近代				○					
1-2-10空間			○						
1-2-11時間			○						
1-2-12国家									
1-2-13文化／文明					○				
1-2-14歴史									
1-2-15言葉／言語			△		○				
1-2-16メディア		◎							
1-2-17情報		○							
1-2-18現実									◎

	18	19	20	21	22	23
出典	野家啓一『歴史を哲学する——七日間の集中講義』	中屋敷均『科学と非科学のはざまで』	小坂井敏昭「『神の亡霊』6 近代の原罪」	松嶋健『ケアと共同性——個人主義を超えて』	鶴飼哲『ナショナリズム、その〈彼方〉への隘路』	吉田憲司『仮面と身体』
1-2-1世界				○		
1-2-2宗教						
1-2-3知						
1-2-4科学	○	◎				
1-2-5芸術						
1-2-6人間			○	○		○
1-2-7自分						○
1-2-8自然						
1-2-9近代			○	○		
1-2-10空間						
1-2-11時間						
1-2-12国家				○	◎	
1-2-13文化／文明						
1-2-14歴史	○					
1-2-15言葉／言語		○				
1-2-16メディア						
1-2-17情報						
1-2-18現実						

	備考
出典	
1-2-1世界	「宇宙」について、22年第4問武満徹『影絵の鏡』を参照。
1-2-2宗教	
1-2-3知	
1-2-4科学	「科学」について12年→17年/19。
1-2-5芸術	
1-2-6人間	「個」について02年→04年→10年。
1-2-7自分	「アイデンティティ」について99年鷺田清一『普通をだれも教えてくれない』→10年。
1-2-8自然	「自然」について00年が入門。
1-2-9近代	
1-2-10空間	
1-2-11時間	
1-2-12国家	「国家」について22年→02年。
1-2-13文化/文明	
1-2-14歴史	
1-2-15言葉/言語	
1-2-16メディア	
1-2-17情報	
1-2-18現実	